

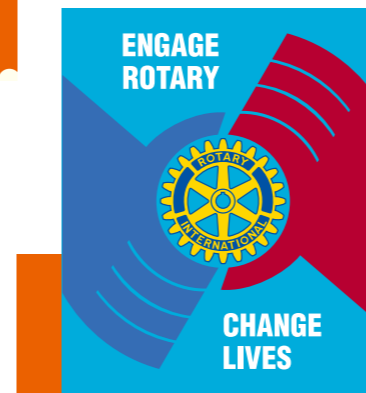
材料となる真珠貝の採取でした。真珠貝ダイバーは紀南地方の出身者が多く優秀なダイバーとして活躍しました。

ブラジルへの移民は1908年に始まり、本県では1916年に開始され、約6,000人の県民が移住しています。第2次大戦後の移住再開では松原安太郎(現みなべ町出身)が大いに貢献し、1953年に本県の戦後移民の第一陣がマットグロッソ州ドラードスに移住しました。原生林の開拓という

厳しい現実の中、人々は粘り強く自らの力で生活を切り開きました。

移民母県として、わが郷土の先人の歴史を忘れてはならないでしょう。

■ 6月28日-29日、和歌山大学を会場として「日本移民学会」が開催されます。また6月下旬から和歌山大学・紀州経済史文化史研究所にて移民展を開催予定です。



凛として原点に

2013~2014年度
和歌山東ロータリーのテーマ

ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を

2013~2014年度
国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー 第2640地区 **和歌山東ロータリークラブ**

URL <http://www.werc.jp> E-mail info@werc.jp

2014年5月8日(木)
通報 / VOL.55 No.41
(通巻2634)

● 2013~2014年度 第13回理事会報告 ●

日 時：平成26年4月10日(木) (13:40~) 場 所：華月殿 4階 会議室

議 題

1. 最終夜間例会について
ダイワロイネットにおいてすることに決まった。
2. その他
・竹村克治氏の入会を承認した。
・和歌山城動物園看板設置事業の説明が笹島理事・瀧川理事からされ、一部修正で決定した。また、

5月5日11:00~11:30式典(授与式)が決まったことが報告された。

- ・吉田次年度幹事より和歌山を語る会の報告があり、ガバナーノミニーの問題(岡本氏、豊澤氏)でRIからの決定待ちであるとの事。
- ・例会場変更の件で、村田会長からダイワロイネットに現在の状況を確認することとなった。

ニコニコ箱

- 八幡 建二さん 東さま、本日の卓話よろしくおねがいします。
- 田原 久一さん 瀧川さん受賞おめでとうございます。
- 笹島 良雄さん 武田さん、久しぶり、なつかしいお顔見れてうれしく思います。
- 角谷 芳伸さん 村田会長、先日はありがとうございました。
- 乾 敦雄さん 村田会長、先日はありがとうございました。
- 林 毅さん 村田会長、日曜日は有難うございました。
- 村田 昌之さん 東悦子先生、本日は卓話ありがとうございました。
- 上中 崇司さん 村田会長、先日のお花見たいへんありがとうございました。
- 東様、本日の卓話よろしくお願ひいたします。
- 瀧川 嘉彦さん 東先生、本日は卓話よろしくお願ひします。
- 瀧川 嘉彦さん 村田会長、家族でバーベキューに参加させていただいてありがとうございました。

ありがとうございました

- 瀧川 嘉彦さん わかやまの家コンテストで最優秀賞いただきました。ありがとうございました。
- 瀧川 嘉彦さん 家内に花をありがとうございました。
- 武田 慎介さん 長い間欠席して申し訳ございません。またこの度は妻の誕生日にお祝いを頂き誠にありがとうございます。
- 阪神タイガース応援団一同

〔お誕生日お祝い〕

- 山東 勝彦さん 本日はありがとうございます。
- 中山 恒夫さん お祝いありがとうございました。
- 瀧川 嘉彦さん 今年で50才です。今後もよろしくお願ひします。
- 武田 慎介さん お祝いありがとうございました。
- 上中 崇司さん お祝いありがとうございました。
- 後 亮さん 42歳、中途半端な年齢に思えてなりません。

本日の累計 47,000円(計13名 20件)(誕生日献金 392,000円 皆出席表彰 55,000円 その他 1,776,982円 累計額 2,223,982円)

本日の例会 5月8日(木)

- 卓話「起業家精神を養い育てる「わかやま塾」」
当クラブ会員 中野 幸生さん
- ピアノ演奏 中井 利枝さん
Without you(YOSHIKI)
Kimi Dake Dakara(YOSHIKI)

次回の例会 5月15日(木)

- 卓話 刀根税務会計事務所 所長 刀根 真大さん

前回の例会 4月24日(木)

- 卓話「海を渡った和歌山人」
和歌山大学観光学部 准教授 東 悦子さん
- ロータリーソング 岸裏 廣澄 ソング副委員長
「和歌山東ロータリーの歌」
- 出席報告 乾 敦雄 出席委員長
会員数 42名(内出席規定適用免除会員16名)

4月24日(本 日)	26名	76.5%
4月10日(メーキャップ後)	26名	78.8%(欠席7名)

● 会長挨拶

村田 昌之 会長



早いもので、4月はすでに終わろうとしています。

今月は雑誌月間で先般、地区雑誌委員長の卓話を頂きましたが、我々クラブにとりましては同時に中村文庫月間でもありました。今期の目標に中村文庫の整理充実を掲げておりましたのに、未だ著についておりません。誠に申し訳ございません。残りの時間をかけて取り組みます。中村文庫に関しては、あまり詳しくご存知ない会員さんもおいでになると思いますが、中村文庫は当クラブ独自のものです。他に例をみない貴重な「図書館」です。

第5代目の会長中村広男氏が亡くなられて後、同氏のロータリーに関する資料の全てをご夫人よりご寄贈頂いて、それを基として保存、充実して会員のため閲覧するという事で始められたと聞いております。そして、1972年(昭和47年)に岡道固氏が初代の中村文庫委員長として就任され、2期、3期と3年にわたり務められ、書類の補充、充実にも努められました。

1984~85年度三毛理一朗会長の時の委員長であった寺岡氏が文庫充実活用に努められ「目録」を再構成して発展してきましたが、年と共に忘れられ委員会名だけがあるという状態で今日に至っています。我がクラブの歴史の記録「中村文庫」は今後共に大変有益なる財産です。整理充実を一步進めますので、皆様方のご協力をお願い致します。

● 幹事報告

上中 崇司 幹事



先日卓話においていただきました和歌山トライアングルの古川様より試合観戦のお知らせを頂いております。ご希望の方は事務局までご連絡下さい。・・・回覧

お誕生日お祝い

- 山東 勝彦さん 中山 恒夫さん
瀧川 嘉彦さん 上中 崇司さん
武田 慎介さん 後 亮さん

おめでとうございます!



● 卓話「海を渡った和歌山人」

和歌山大学観光学部准教授 東 悦子さん



和歌山県は全国有数の移民県、明治の頃より多くの人々が労働を目的として海を渡りました。日本人の集団的移民は1868(明治元)年に始まります。1885年には第一回官約移民953人がハワイに渡り、内22人が和歌山県民でした。本県出身者とりわけ串本やその周辺の人々は漁業の技術を生かしてハワイの水産業の発展に貢献しました。

本県の米国移民の発祥の地は那賀地方だといわれます。1878年、本多和一郎は故郷・池田村(現紀の川市)に「共修学舎」を開校、「米国相談所」を設け若者に海外雄飛を奨励しました。また1900年初頭よりロサンゼルス港の一

角・ターミナルアイランドに3,000人程の日本人漁師のコミュニティが形成され紀南地方の出身者が多くを占めました。男性は漁師として活躍し女性は缶詰工場で働きました。カナダへの移民は、1888年に工野儀兵衛がスティブトンへ渡ったことに始まります。フレザー河の鮭の大群を目にし、漁業を目的として故郷・三尾の人々を呼び寄せました。成功を収め帰国した人々は西洋式の生活様式を持ち帰り、その様子から「アメリカ村」と呼ばれるようになりました。

オーストラリアへの移民は、1882年に中山奇流(和歌山県出身)らが渡豪し木曜島発展の先駆者といわれます。ブルームや木曜島は有数の採貝地で主な労働は高級ボタンの